

# \* \* イ カ ナ ゴ 情 報 No. 2 \* \*

## — 島牧における初漁の漁獲物を測定 —

中央水産試験場  
後志南部地区水産技術普及指導所

### 主群は間もなく適正サイズに到達

#### 調査の概要

2012年4月24～25日に島牧海域において初漁があり、その漁獲物から採集いただいた標本の測定を行いましたので、結果をお知らせします。関係者の皆様、調査にご協力ありがとうございました。

#### 漁期前調査（19日）で確認のふ化群と同様 主群は適正サイズに到達間近

下段の図が、24～25日に島牧で漁獲された標本の体長組成です。19日に行った漁期前調査（上段図；前報）で、体長16～18mmくらいの範囲に確認された初漁期の主対象と見込まれた群は、3月中旬頃にふ化した群と考えられ、予想どおり間もなく適正サイズに到達する状況です。漁期前調査時に既に20mm台前半にあった群（3月上旬ふ化群）は約25mm前後まで成長しており、現在の漁獲物の主体となっています。

今のところは、本格的な漁には至っていないようですが、海況条件が整えば今月末頃にはこれら2つのふ化群を主体として本格的な漁期に入っていくものと考えられます。一方、今年の漁模様や盛漁期の時期は、現在10～20mmのサイズにある3月下旬以降にふ化した群の豊度次第となりますが、今回の初漁の漁獲物中にはほとんど確認できませんでした。今後の漁獲量や漁獲物組成の推移を注視していきたいと思っておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いします。

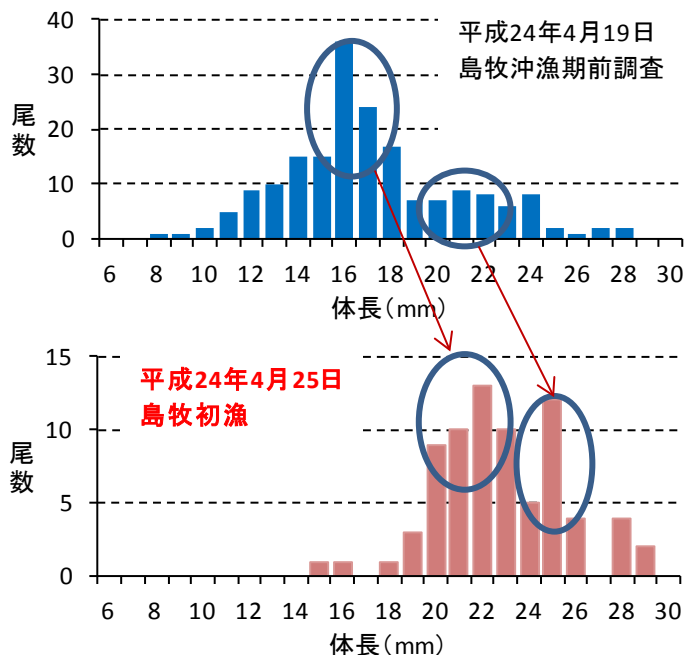


図 漁獲物体長組成

上段（漁期前調査） 下段（今回の島牧初漁）